

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)

(医歯理工先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

1. 講師 春日 雅人
国立国際医療研究センター 総長
2. 演題 糖尿病の分子病態
3. 日時 平成24年9月10日(月)
17時00分～19時00分
4. 場所 M&Dタワー11階 大学院講義室3
5. 主催 大学院・分子内分泌代謝学分野
6. 講演内容

糖尿病は持続的高血糖を呈する代謝疾患群であり、その成因・病態は個々人によって異なる。糖尿病の95%以上を占める2型糖尿病では、肥満に伴うインスリン抵抗性が生じ、それを代償すべく膵細胞が過剰に活動すると次第に膵細胞の疲弊をきたし、最終的には膵細胞不全が生じ高血糖をきたすという考え方が支配的である。これらの「インスリン抵抗性」と「膵細胞不全」の分子基盤について、我々の実験結果を含めて、現在の考え方について解説する。

【連絡先】

分子内分泌代謝学分野(糖尿病・内分泌・代謝内科)
小川 佳宏(内線:5966)